

音楽界限もやま話 下手の横好きで自由気ままに

真鳥 岩男



はじめに
周囲の影響を受けやすい性格。悪く言えば主体性がなく、良く言えば協調性があることになります。

吹奏楽を始める

田舎町の中学へ入学すると吹奏楽部へ入部。一年生での最初の担当楽器はピッコロでした。一番高い音域を吹きました。三学期からトロンボーンに変更。やや低い音域になりました。当時のレパートリーは行進曲が主体でした。

ジャズとの出会い

高3の夏休みのことでした。東京に進学していた吹奏楽部の先輩が帰省していたが自宅へ招待してくれジャズ音楽を聴かせてくれた。窓を閉め切ったかけたレコードはサクソ奏者ジョン・コルトレーンの奏でる「至上の愛」で何故か感動しました。

FMファン

大学では英会話の勉強をするという名目でソニー製のオープンリールテープレッサーとFMチューナーを購入した。因みに真空管アンプとスピーカーは自作でした。FMファンという音楽雑誌を頼りに、ジョン・コルトレーン特集では、曲目が掲載されており、オンエアチェックした。

バロックにも興味を示す

囲碁の先生でもあった友人O氏(後に熊本大教授)は大のバロック好きですぐに影響を受け、JSバッハ作曲のパイプオルガンや協奏曲を聴き始めました。バロックではフルート曲もあったので、友人から譲り受

けた楽器で我流の演奏を開始した。

社交ダンスを始める

昭和48年8月のことでした。友人のH君(NTTから岡山大学教授)から「真鳥君、公然と女性の手に触れるスポーツがあるよ」から始まったのが社交ダンスである。早速、駅前の朝日カルチャーセンターでの初等科に毎週土曜日午後6時から8時まで熱心に通うことになる。当時の大学院修士課程では課外授業の必須科目のように仲間が大勢いた。見栄えを良くするため普段猫背の私でも背筋が伸びるから不思議です。女性インストラクターから「貴方には素質がある」と言われると素直に、中等科から高等科へと大学院卒業までの1年半を楽しく過ごしました。ワルツから始まりタンゴ、ルンバ、サンバと覚え、研究室のフロアで練習をしたものです。仲間でダンスパーティーを秋と春の2回も主催するようになりました。

運動会や芸能祭

昭和50年に日立製作所入社、直ちに日立研究所へ配属された。職場の先輩の結婚披露宴にて上司のM氏と私とのフルートのデュエットで愛の賛歌やハワイアンウェディングソングを演奏した。ピアノ伴奏が上司の奥様だったこともありお客様に大変好評でした。

当時、隔年で運動会と芸能祭というビッグイベントがあった。運動会では集団ごとに楽団と応援団(男子、女子)を有しており、しばらくぶりにトロンボーンを吹くことにな

った。ある年ではチアリーダーにサンバの振り付けを試みた。ここで社交ダンスの経験が役立つとは。何度かの運動会を経て顔なじみメンバーで軽音楽同好会を結成した。ムーンライトセレナードから始め何とかダンスパーティーを開催できるまでになった。

秋の芸能祭では同好会演奏と部対抗のど自慢の伴奏を受け持つことになった。日立一高に応援を頼んだので迫力のある演奏ができた。

ビッグバンドに参加

平成3年に電力事業部但し国分在勤となったのを契機に国分事業所の楽団に参加。後にSR(スイングレイダーズ)として社内外の各種行事に参加することになった。また、多賀事業所主体のKAO(カインドアミィゴオーケストラ)にも所属した。ここでは、軽妙な司会者W氏の進行もあり施設慰問演奏等で好評を博した。その後、昭和46年結成の老舗社会人バンドMBM(ミュージック・ブレスメン)に参加。ここで、元プロ奏者K氏に出会った。演奏が素晴らしく同じ楽器とは思えないほどでした。

取り組み方も素晴らしくみんなと演奏する前に1時間以上個人練習



MBMで演奏

をしていました。さすがと思いましたが、また、ときどき指導してくれたU先生の口癖は「○○ちゃん、そこはすごく良いね。」とべた褒め。続けて「ここはこうした方がもっと良くなるよ」とアドバイス。以後、私はこの指導方法を別のところで真似ている。

日立ビッグバンドフェスティバル

MBMとして参加するようになった。ある年、トロンボーン奏者4人だけで楽団の前に出て楽譜なしで演奏することになった。



トロンボーン演奏

ダンスパーティー

MBM主催で毎年1月と9月にダンスパーティーを開いている。学生時代の踊る立場からバック演奏する立場に転向した。フロアではかつての紳士淑女の皆様が優雅に舞っているのを眺めるのもまた楽しみである。



優雅にダンス

あとがき

執筆を機にこれまでを振り返ると、さまざまな集団に属しながら音楽とその周りで気ままに生活している自分を褒めてあげたいと思っています。

真鳥 岩男氏 連絡先

〒313-0033 常陸太田市小目町
メール: sp8k8z5@lake.ocn.ne.jp

同好会活動報告 (1/2)

1. 歩こう会

令和6年度は4回実施しました。いずれの会も天気に恵まれ、電車の各駅に集合してスタートし、途中持参した弁当を食べて元気を取り戻し無事ゴールしました。第96回はシダレザクラを、第97回は堀と社寺を、第98回は特徴的な海岸と社寺を、第99回は名瀑と古代の地層をそれぞれ巡りながら歩きました。毎回県北、県央の比較的平坦な道を海、川を眺めながら約6～8km歩いています。途中の名所旧跡では資料などにより簡単な説明もしています。横断歩道などでは世話人が黄旗で誘導し安全確保に努めています。1人で黙々と歩く方、仲間と歓談しながら歩く方と様々です。初めての方、ご家族、友人の方もお気軽にご参加ください。世話人一同ご参加をお待ちしています。

第96回	4月	東海阿漕ヶ浦の桜めぐり	32名
第97回	5月	水戸備前堀と社寺めぐり	21名
第98回	9月	ひたちなか市磯崎海岸を歩く	23名
第99回	11月	袋田の滝ジオパークを歩く	18名



第96回 阿漕ヶ浦のシダレザクラにて

2. 研修会

令和6年度は4回の研修会を実施しました。

- (1) 第89回研修会 (R6.6.6) 19名参加
「日産自動車いわき工場」と「福島県水産海洋研究センター」、「いわき市石炭・化石館」を見学しました。
- (2) 第90回研修会 (R6.9.12) 23名参加
福島浜通りにある「東日本大震災・原子力災害伝承館」、「震災遺構請戸小学校」、「東京電力廃炉資料館」を見学しました。



- (3) 第91回研修会 (R6.11.26) 20名参加
「イトウ製菓小美玉工場」、「茨城空港」、「空港公園」、「航空自衛隊百里基地」を見学しました。
- (4) 第92回研修会 (R7.3.19に予定したが中止)
那須・大田原地方の歴史探訪: 「なす風土記の丘湯津上資料館と侍塚古墳」、国宝「那須国造碑」が御神体の「笠石神社」、他を計画しましたが、残念ながら悪天候により中止しました。
皆様のご参加をお待ちしています。

3. 旅行会

令和6年10月24日に奥日光紅葉巡りの日帰りバス旅行に参加希望者が15名集まり実施することができました。紅葉名所の「いろは坂」は例年より紅葉が遅く、まだまだでした。明智平でロープウェイに乗り天空から紅葉を楽しむ予定でしたが混雑していたため予定を変更して中禅寺湖周辺の旧イタリア大使館別荘などを散策した。湖畔のレストランで食事した後観光遊覧船に乗ってのんびりと紅葉を楽しみました。最後に立ち



寄った「竜頭の滝」周辺はちょうど紅葉真っ盛りで見応え十分であった。今後も四季折々の観光ツアーを企画しますので多くの方の参加をお待ちしています。

4. 勝田PC

原則として毎月第4火曜日にワークプラザ勝田で開催しています。パソコンの基礎的なことを中心に行っていますが、スマホに関連する内容、ZOOMによる会議、迷惑メールの対策、今話題のAIでMicrosoftのCopilotやGoogleのGeminiの使い方、デジタル遺品など幅広いジャンルについて学習しています。また、パソコンに関する「何でも相談」も行っています。

研修室にノートパソコンを持ち込み、プロジェクターとスクリーンを使用し密にならないように講座を行っています。初心者歓迎です。



5. 料理教室

令和6年度は、8月の夏休みを除く各月の最終週の月曜日に開催してきました。9時集合、コーヒータイムで暫しの歓談後、先生から本日のレシピ説明があり調理開始となります。毎月、先生にいろいろなメニューを準備していただいておりますが、今年度のメニューの中で特に評判が良かった料理は煮込みハンバーグや揚げなすのおろしそばなど、デザートでは桜餅やパイナップルケーキなどでした。毎月の参加者数は平均

11名、調理は2班構成とし、それぞれの班ごとに調理します。

出来上がった料理は器に盛り付けて写真を撮り、その後、皆で頂きます。料理の出来具合を語り合いながら食べる楽しみは格別です。



集合写真(2024年12月23日)

6. 野鳥・自然観察グループ

本グループは、8月を除く毎月探鳥会を実施しています。主に県北・県央の公園や湖畔、河口や河川敷、里山、海岸などを巡り、季節毎の野鳥と山野草との出会を楽しんでいます。探鳥には、日本野鳥の会などからの情報、個人的な野鳥の知識、豊富な探鳥経験など特別な知識・経験を備えた指導者が必要ですが、今年度はその立場の方の健康上のご都合もあり、7回の探鳥会を中止しました。その結果、実施回数4回、参加人数延べ33名、探鳥観察合計107種、1回当たり27種の野鳥を探索した結果となりました。年末に行われたデジカメ写真展には、8名から野鳥写真96作品を出展し好評を博しました。今後は指導者無しでも活動を継続していきますので、皆さんの参加をお待ちしています。



7. デジカメクラブ

毎月第1火曜日におおみか拠点において月例会を開催し、プリントやプロジェクターによる各自撮影の写真の紹介発表や撮影技術、画像編集技術などの情報交換を行なっています。また不定期に撮影会を計画し自由参加で周辺地域の四季折々の自然風景や歳時行事などの撮影を楽しみます。

毎年11月頃に多賀市民プラザ1階ギャラリーにおいて野鳥Gr及び写真五七五Grと合同で写真展を実施し、メンバー一同の成果発表を行なっています。写真にご興味ある方の参加をお待ちしています。



8. 写真五七五

毎月第1金曜日の例会で俳句・川柳と写真の組合せで句を詠んでいます。最初に学習会を行い、その後各自の作品を3句披露し、合評しあって腕を磨いています。その他課題写真で句を詠む題詠会を年2回、8月に水戸千波湖畔、1月に神峰神社の年末・初詣の風景写真を各自にメールし出来た作品で腕を競いました。また名所を散策しながら句を詠む吟行会を年1回、6月に東京瓦斯(株)日立LNG基地とその周辺で行いました。12月には多賀市民プラザでデジカメ写真展を開催し各自の力作を披露しています。ちょっと俳句・川柳をやってみようかと思った方は是非入会しませんか。会員皆でお待ちしています。



9. 卓球クラブ

日立会瀬体育館で毎月3回(第1～3水曜日の午前中)硬式とシニア向けラージボールの卓球練習をしています。練習は怪我しないように手足、腕、腰、首などのストレッチによる準備運動を行い、ラリーなどの基本練習後にダブルスゲームを行い、最後に再びストレッチによる整理運動を行います。そして日立市、近郊の卓球大会への参加は、卓球仲間との交流・親睦とともに日頃の練習成果を試す良い機会ともなっています。年末には恒例のクラブ内親睦卓球大会を開催、クラブ内を4チームに分け混合Wの団体戦を行いました。大会は大接戦の連続で、皆でゲームを楽しむことができました。卓球はゲームを楽しみながら運動できるので健康に役立ちます。卓球に興味のある方、始めてみたい方は日立会瀬体育館にお越しください。



10. 囲碁の会

日立地区では原則として毎月第2、第4の水曜日および第4金曜日に大みか拠点にて例会を開催。毎回変則リーグ戦を実施。また、6、9、12、3月には囲碁大会を実施した。成績優秀者には賞品を贈呈した。

勝田地区では原則として毎月第3木曜日に大島コミセン2F和室にて例会を開催。4、7、10、1月に囲碁大会を実施した。同じく賞品を贈呈。また、佐々木氏による「初段を目指して」の新規講座も好評でした。



プロの碁界ではAIに基づいた布石や定石の研究が隆盛であり、囲碁の会でも積極的に取り入れている。

囲碁は手で相対する“手談”です。指と頭を使うので頭脳活性化に有効な囲碁の会(日立地区、勝田地区)に皆様のご参加をお待ちしています。

同好会新入会員の募集

会員の高齢化に伴い会員数が減少方向にあります。OB会等で同好会活動のPRをお願いします。また、各グループに参加ご希望の際は6ページに示した各グループの連絡先にお問い合わせください。

同好会行事に参加して



「歩こう会」

引田 周平

近年自宅界隈を歩く人又近場の野山を歩く人を良く見掛ける。首都圏の人が地方の人よりも沢山歩く事が知られている。単身赴任の経験から分かる。然し乍らその姿勢が気になる。スマホを見ながら歩く、言語道断。安全上も健康面からも問題と思う。陽を浴びて比較的早足で胸を張り歩みを進める。その時の踵への振動が骨の強さを作ると言われている。

18歳から60年間走り又歩いている私は10歳から退職まで病欠無し。食品的には、成分無調整の牛乳と小魚を勧める。以前日経新聞の記事として米国ペンシルベニア大学の教授の見解として人間の全ての生理的パラメーターが理想通りに機能した時に125歳まで生存可能との事。又最近の報道で欧米では胃瘻などの延命的治療を原則しないとの事。長寿大国日本との違いを知った。健康生活には、運動、食生活、生活のリズム、睡眠が極めて重要と思う。

「歩こう会」は、運動に加えて行き先々の歴史探訪と分かり易い解説、地域の地理学も学ぶ。参加者間の会話も魅力。課題として挙げるならば更なる参加者の拡大と思う。高齢化社会の今こそ私たちが「歩き」の効能を更に広く紹介すると共に自ら継続して実践したい。光輝く高齢化社会が実り大きな足跡を残す事を念じて。頑張ろう！



「デジカメクラブ」

伊藤 裕

老舗フィルムメーカーが事業を撤退しデジカメが全盛となった後も、デジカメは仕事用、写真はフィルムとアナログカメラを使い続けていました。70歳を過ぎ仕事も集約、思い切ってフルサイズミラーレス一眼を購入しました。機材の選定はそれまでのレンズが有効に使えるかも考慮しました。本音を言うとフィルム使いは高価となり、小遣いが続かなくなった事も。デジカメではコマの残数を気にせず、撮影枚数が飛躍的に増加したことで、大変有利な点です。更に便利な機能も多く、フレーム設定など雑になったかもしれませんが。

早速2019年2月の撮影会に飛び入り参加し、4月から正式に入会しました。現役時代同じ仕事に取組んだ先輩方が在籍されていて、何かと幸運でした。

主な活動は、毎月開催される例会、その都度計画実施される撮影会、それと年1回の写真展です。例会では各自撮った写真を持ち寄り公表し、講評し合います。ジャンルは主に風景写真ですが、海あり山あり、花あり鳥あり、地域の行事や歴史、等々。写真技術以外にも、写真にまつわる造詣の深い話は大変参考になり、楽しいひとときです。例会や撮影会の後には数枚の写真提出が宿題となります。写真の選定と自分の意図した題名を如何に付けるかが悩みで、これも楽しいひとときです。世話人の編集で数日後社友クラブ茨城支部のHPに掲載されます。どの写真が載ったか、題名がマッチしているか等、興味が尽きません。

この先レタッチ技術の習得を、それと手持ちの単眼レンズの活用も面白いかなと思っています

支部からの お知らせ

2025年3月茨城支部役員会報告

開催日：2025年3月21日(金)

1) 第74期第2回日立社友クラブ理事会報告

開催日：2025年3月13日(木)

- ・入会者・会員推薦者数
108名が入会し、会員合計7,346名となった。(前年同期比144名減)
- ・日立社友クラブ規約見直し
客員資格の執行役の役職名を外すことや、事業の活動先と情報提供は日本国内に限定するとした。
- ・第75回社友クラブ総会について
10月3日(金) ホテルニューオータニでの開催を計画している。
- ・社友だより運営について
発行方法は原則、HP掲載とする。但し、希望者には印刷・郵送する。

2) 茨城支部会員の件：新入会員2名が承認された。現在会員数860名(前年同期比34名減)

3) 2024年度決算見直し並びに2025年度予算案の説明を行い、承認された。

4) 支部便り発行回数の見直し 発行回数を4回/年から2回/年とし、掲載内容は別途検討する。

支部便りのネット読者募集

郵便料金の値上げにより支部便りの郵送代が増加し、支部活動経費の増大が見込まれています。つきましては、支部便りを支部ホームページで閲覧し、紙の支部便りの配布を不要とするネット読者を募集します。ネット読者にご協力いただける方は、メールで中村浩三(kozo@nakamura.email.ne.jp)まで「ネット読者に協力する」と返信して頂けると幸いです。なお、支部便りの支部ホームページへの掲載は、メーリングリスト「茨ネット」で連絡しますので、茨ネットへの加入も併せてお願いします。

訃報 誠に残念ですが、苦楽を共にした次の

方がお亡くなりになりました。

衷心よりご冥福をお祈りいたします。

畔野	信政	令和6年10月12日	満86歳
桧原	真一	令和6年10月24日	満89歳
橋田	良造	令和6年12月29日	満86歳
鎌田	洋	令和7年1月9日	満92歳
涌井	滋	令和7年1月18日	満91歳
薄	浩八	令和7年2月4日	満89歳
金澤	朝久	令和7年2月15日	満93歳
高橋	典義	令和7年2月27日	満89歳
折本	佐平	令和7年3月4日	満87歳

同好会の行事ご案内（5月～7月）

1. 第101回歩こう会

【鵜の岬からかんぶり穴横穴墓群を歩く】

- 鵜の岬で遊歩道を散策後、小貝ヶ浜から蚕養神社へのハイキング道と十王川沿いのウォーキング道を歩き、かんぶり穴横穴墓群にも立ち寄ります。
- 開催日：5月29日(木) 雨天6月5日(木)
 - 集合：十王駅東口 10:00 (10:10 バス発車)
 - コース：バスで鵜の岬へ→国民宿舎前出発→鵜の岬遊歩道→小貝ヶ浜→小貝ヶ浜緑地→蚕養神社→かんぶり穴横穴墓群(史跡を守る会ガイド有)→十王駅東口(距離6km)
 - 持参品：昼食、飲物、照明(横穴見学時)、雨具等
 - 会費：200円(非会員500円)+バス代210円
 - 申込締切：5月22日(木)
 - 申込先：石橋康正
 - Tel/Fax：0294-37-0439/0294-37-3725
 - E-mail：yasumasa_ishibashi@ybb.ne.jp

2. 第93回研修会

【つくば学園都市の研究施設、他見学】

- つくば学園都市の国土地理院「地図と測量の科学館」、つくばエキスポセンター、産業技術総合研究所「地質標本館」「サイエンス・スクエアつくば」を見学します。
- 開催日：令和7年6月12日(木)
 - 集合：大みか駅前(東口) 8:00
日立南ドライブイン 8:15
 - 帰着：大みか駅前(東口) 17:00頃の予定
 - 会費：9,000円の予定(バス、昼食代、他)
 - 募集人員：25名(20名以上の参加で実施)
 - 申込締切：4月30日(木)
 - 申込先：石田和夫
 - Tel/Fax：0294-34-0209 携帯：080-5087-2555
 - E-mail：ishida.kazuo@nifty.com

研修会世話人の募集

研修会活動を立案、催行する世話人を募集しています。興味のある方は(石田)までご連絡ください。

3. 定例行事予定一覧（開催日・場所・時間などは各グループより、別途茨ネット等により連絡いたします）

グループ名	連絡先	実施予定日(曜日)			場 所	時 間	備 考
		5月	6月	7月			
野鳥・自然観察グループ	古林克己 0294-43-7225 k_kobayashi@mrh.biglobe.ne.jp	19(月)			高萩市 小山ダム	9:00～ 12:00	参加費：¥300/回 原則雨天中止
			16(月)		栗原	9:00～ 12:00	
				14(月)	久慈川 (JR 鉄橋)	7:00～ 11:00	
囲碁の会	真鳥岩男 0294-74-5285 sp8k8z59@lake.ocn.ne.jp	14(水) 28(水) 30(金)	11(水) 大会 25(水) 27(金)	9(水) 23(水) 25(金)	大みか拠点	9:30～ 16:00	参加費：¥100/回 大会：¥1500 (昼食費含む)
	七海 清 029-273-8450 fwny8718@nifty.com	15(木)	19(木)	17(木) 大会	大島コミュニ ティセンター	9:00～	参加費：¥200/回 大会：¥700
料理教室	並木慎一郎 029-283-1476 s-namiki@themis.ocn.ne.jp	26(月)	30(月)	28(月)	らぼーる ひたち	9:30～	参加費：¥1700/回
卓球クラブ	宮原養治侶 0294-53-6147 QZB00360@nifty.ne.jp	7, 14 21(水)	4, 11 18(水)	2, 9 16(水)	会瀬体育館	9:00～ 12:00	参加費, 会場費等 まとめ：¥6000/年
デジカメ	溝口忠憲 029-219-6576 mizogut@beach.ocn.ne.jp	7(水)	3(火)	1(火)	大みか拠点	10:00～ 15:00	参加費：¥1000/回 昼食費含む
写真五七五	細江 徹 0294-42-9126 tohr92@road.ocn.ne.jp	8(木)	6(金)	4(金)	大みか拠点	9:30～ 13:00	参加費：¥300/回 昼食別途
勝田パソコン	佐々木六漏 029-275-2567 sasak6318@nifty.com	27(火)	24(火)	22(火)	ひたちなか市 ワークプラザ	13:15～ 16:00	参加費：¥500/回

注)・旅行会(連絡先：溝口忠憲)は開催が不定期なので、茨ネットを通じて開催をご案内しています。

新年度を迎え、同好会行事に参加しませんか！

同好会ではシニアライフを楽しく、充実したものにすため、各種のグループ行事を行っています。上記のどの行事にも、同好会年会費1,000円(行事参加費は別途)で参加いただけます(参加申込は上記連絡先へ)。

新たなグループの提案も大歓迎です。魅力的な新テーマをぜひご提案ください。

連絡先：志田統一(shida@kje.biglobe.ne.jp)

編集後記 児島様から寄稿頂いた「我が人生～楽しく生きる～」は全く異質な分野に次々と挑戦されて、「為せば成る何事も、辛苦の後に喜び有り」で人生を豊にされているとのこと、今も「しおさい」勤務や社会貢献事業で活躍されている様子に感服します。真鳥様からは中学の吹奏楽以来の音楽・楽器との付き合いや楽団員としての活動部隊等、楽しい趣味としての音楽活動部分を紹介頂きました。継続は力なりを実感します。これからも大いに音楽を楽しんでください。 **瀧澤 照廣**